

(中国乙10)
デング熱発生推移
= 2020年12月度 =

発表: 2021年01月26日 衛生健康委

作成: 2021年01月31日

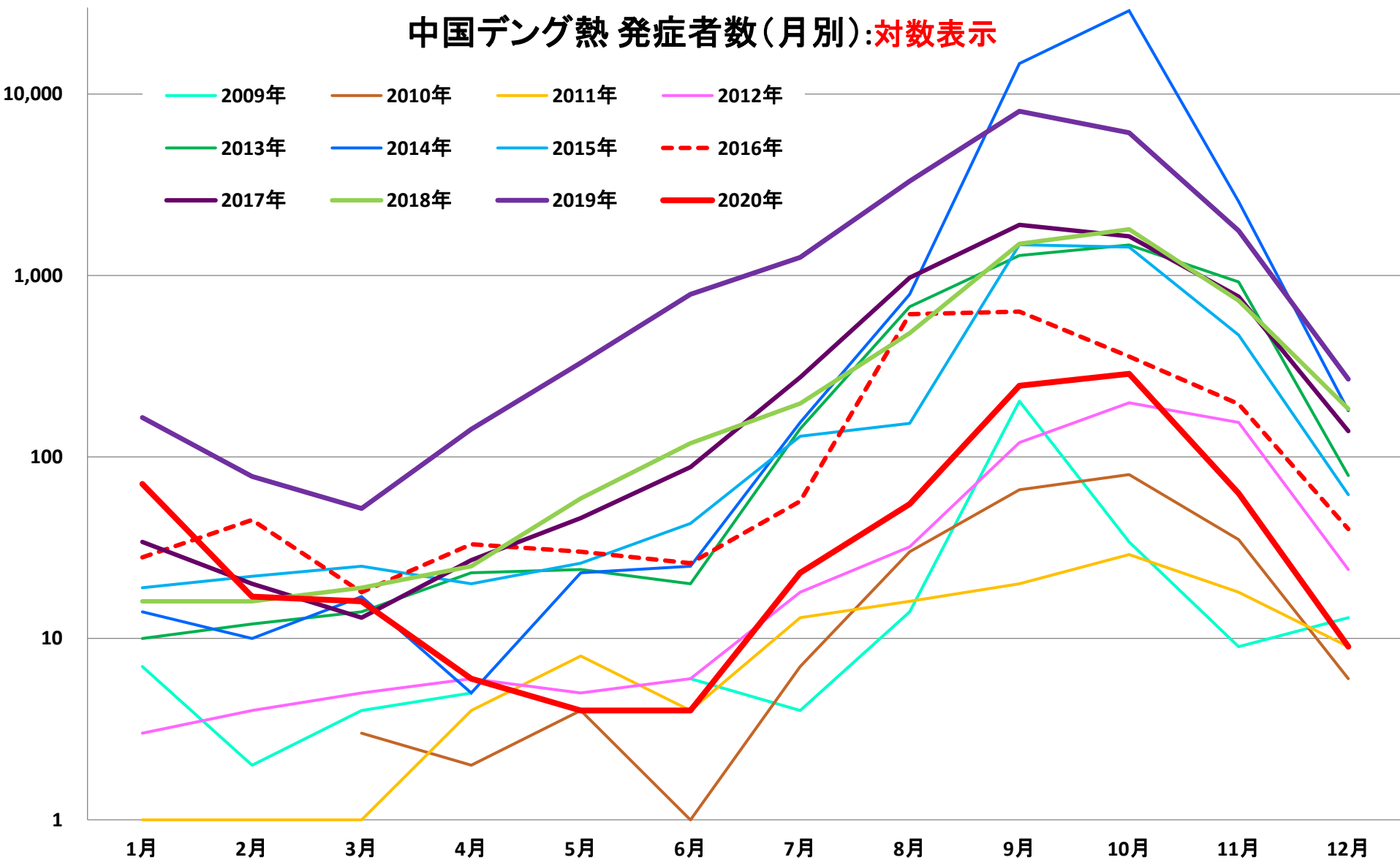
日中医療衛生情報研究所

デング熱

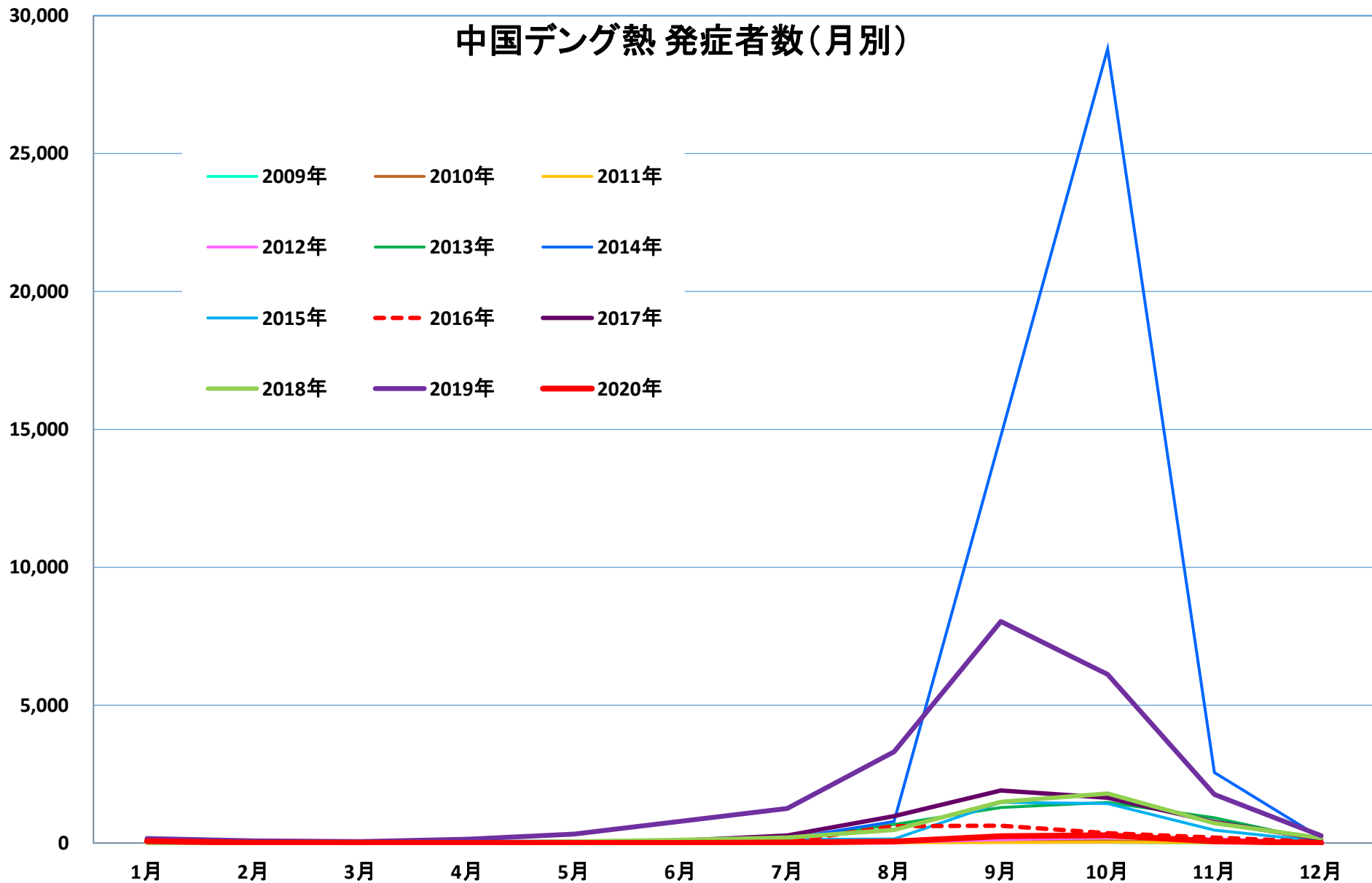
- 中国のデング熱は、2014年に広東省を中心に大爆発し、47,000人弱が発症した（死者は6名）。
 - 発症者数は、
2015年には減少傾向を示し3858人となり歴代5位。
2016年は2,050人（歴代6位）。
2017年は5,893人（歴代3位）。
2018年は5,136人（歴代4位）だが、2014年の比にあらず
2019年は22,188人（歴代2位）だった
2020年1～12月の前年比が3.6%というのはコロナのせい？
- 死者は2014年に月報ベースで6名出たのみだったが2017年に2名の死亡が報告されている。
- 実は、2016年2月に1名の死亡が報告されていたが、同年の『年度報告』の方では、“ゼロ(0)”と修正されている（2月時点の誤診を年明けの翌2017年2月にゼロと修正している）。

乙10: デング熱

中国デング熱 発症者数(月別):対数表示



乙10: デング熱 月別(通常のグラフ)



乙10: デング熱

中国デング熱発症者数
(年別:対数表示)

